

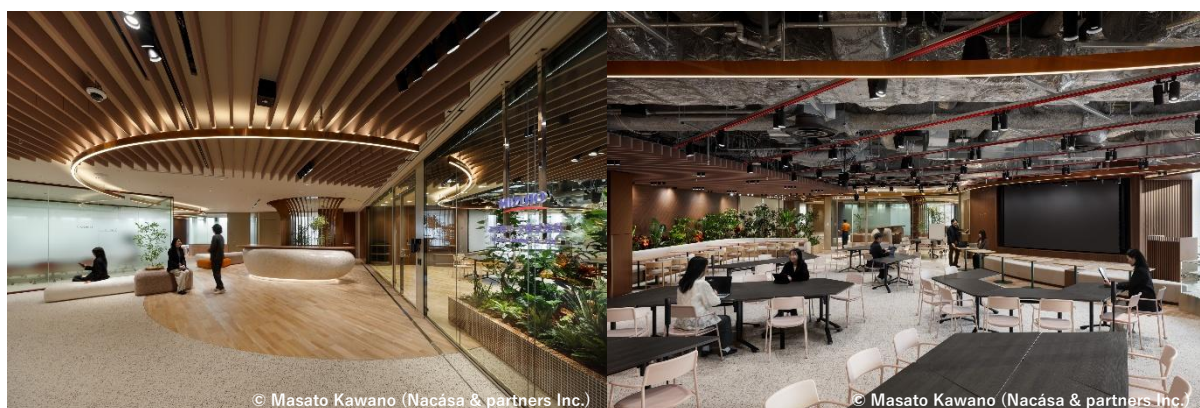
2026 年 8 月 31 日

各 位

みずほリース株式会社

みずほリース本社オフィスが第 39 回日経ニューオフィス賞 「ニューオフィス推進賞」「クリエイティブ・オフィス賞」を受賞 ～多様な交流と新たな価値創造を生み出す共創拠点～

みずほリース株式会社（代表取締役社長 中村 昭、以下「当社」）は、当社の本社オフィスが、第 39 回日経ニューオフィス賞において、応募総数 124 件のうち 16 件に贈られる「ニューオフィス推進賞」を受賞するとともに、「クリエイティブ・オフィス賞」に選出されたことをお知らせいたします。



当社は、「リース会社から大きな飛躍を遂げ、お客さまと共に未来を共創するプラットフォームカンパニー」の実現に向け、コンセプト「Action! It's my turn!」を掲げ、役職員一人ひとりが自発的・自律的に行動する強い個と新たな価値創造に挑戦する組織へと進化する企業カルチャーの変革・人財投資の一環として本社を移転しました。移転にあたっては計画段階から経営層・役職員が参画し、ワークショップや全役職員アンケート、利用実態調査を通じて、理想のオフィス実現に向け必要な要素や機能を取り入れ、多様な交流と共創を生むオフィスを構築しました。今回の「クリエイティブ・オフィス賞」受賞は、空間の創意工夫に加え、みずほリースおよびグループ会社が一体となって推進してきた企業カルチャー変革への取り組みが結実した成果です。



ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

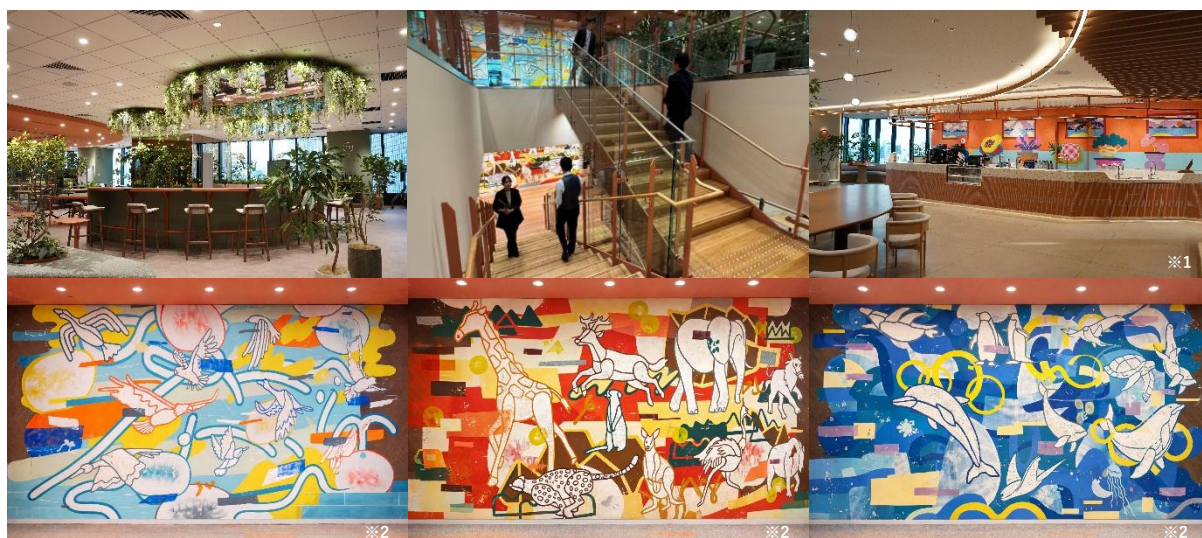
NEWS RELEASE

■ 「Action! It's my turn!」の実現に向けたオフィス構築の3つのポイント

- ① 五感を刺激し、自発的な「ACTION!」を促す環境デザインと仕掛け
- ② 社内外の交流やコミュニケーションを誘発する空間・動線計画
- ③ AI・デジタルを活用した、多様な働き方と生産性向上を支える執務環境

オフィスの随所にアートや植栽、音響、アロマなど、五感に訴えかける仕掛けを取り入れ、従業員の創造性を刺激するとともに、社内外の共創の起点となるレセプションエリアやコラボレーションエリアから日々生まれる「ACTION!」が、社内の交流の軸となる3フロアをつなぐ内部階段を通じてオフィス全体へ広がる様子を、躍動感のある「うねり」として空間デザインに表現しています。

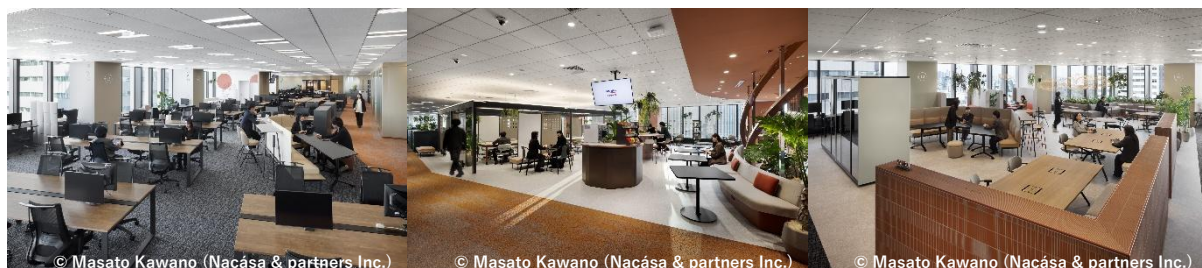
こうした空間を日常的に行き交うことで、偶発的な出会いや部門を越えた対話を促し、新たなコラボレーションと一人ひとりの自発的な「ACTION!」につなげています。



※1 【<みずほ>×藝大連携プロジェクト】カフェ壁面アート 制作：東京藝術大学美術学部デザイン科教育研究助手 村上生太郎氏
監修：東京藝術大学社会連携センター特任准教授 佐々木里史氏

※2 社員共創アート 制作：アーティスト omi 氏および DENPA 氏による共作、当社グループ社員 265 名が制作参加
アートディレクション：NOMALART COMPANY

執務エリアには、昇降テーブル、デュオ席、集中ブース、オープンミーティングスペースなど多様なワークスペースを配置し、業務内容や目的に応じて一人ひとりが最適な場所を柔軟に選択できる ABW（Activity Based Working）を実践しています。また、リアルとオンラインをシームレスにつなぐ Web 会議システムを導入し、ハイブリッドワークを支えています。さらに、オフィス全体にサウンドマスキングを導入するとともに、静かに集中できるエリアと活発なコミュニケーションやディスカッションを促すエリアを設けることで、集中しやすさとコミュニケーションのしやすさを両立した快適な執務環境を実現しています。



ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

NEWS RELEASE

当社は今回の受賞を新たなスタートと位置づけ、本社オフィスを多様な交流と新たな価値創造を生み出す共創拠点として、今後も進化させてまいります。また、ここで培われる知見や共創の力を事業活動に生かし、お客さまや社会が抱えるさまざまな課題の解決に貢献することで、金融の枠を超えた価値共創のパートナーとして、お客さまとともに持続的な成長と新たな未来の創造を実現する「プラットフォームカンパニー」を目指してまいります。

【第 39 回 日経ニューオフィス賞について】

主催：一般社団法人ニューオフィス推進協会（NOPA）、日本経済新聞社

公式サイト：<https://www.nopa.or.jp/prize/contents/congratulation39.html>

【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目 2 番 3 号

TEL 03-5253-6540

ともに挑む。ともに実る。

